

黒田庄まちづくり協議会より

「黒っ娘おばんざい」オープニング記念パーティー開催

去る8月3日(金)に黒っこプラザ大ホールに於いて、黒田庄まちづくり協議会構成団体である「黒っ娘おばんざい」のオープニング記念パーティーを市・県関係者、黒田庄まちづくり協議会関係者など75名の参加を得て開催しました。

セレモニーでは、黒田庄まちづくり協議会の藤原悟会長の挨拶から始まり、来賓の挨拶、くす玉割りを行いました。くす玉割りでは、くす玉を割ると羽ばたけ「黒っ娘おばんざい」の垂れ幕が降りてきて拍手喝采でした。その後、黒っ娘おばんざい手作りの20品目の料理を試食し、試食のインタビューなど歓談の時間を過ごし、最後に、黒っ娘おばんざい上月友美代表のお礼の言葉で終わりました。



来賓挨拶



くす玉割り



試食会



黒っ娘おばんざいのメンバー

「黒っ娘おばんざい」は、黒っこマザーズさんの黒っこ巻きなどを受け継ぎ、地域の郷土料理や伝統食の製造販売、特産加工品の研究開発などの事業に取り組み、地域の魅力発信、安全・安心な地域づくりにつなげ、食で地域の輪をつなげ、また地域外へも広げていく活動を計画しています。

★「黒っ娘おばんざい」からのお願い★

おばんざい(お番菜、お晩菜、お万菜)とは、昔より京都の一般家庭で作られてきた惣菜の意味で使われる言葉です。

私たちは、黒田庄の特産品で家族に作るように、安心・安全、ヘルシーで美味しいおばんざいで、お弁当や巻き寿司などを提供したいと思っていますので、ご注文よろしくお願いたします。

【連絡先】

西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館
黒っこプラザ内
黒っ娘おばんざい
直通 TEL/FAX 0795-28-3201



第147号8月

黒田庄
つうしん

編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
平成30年8月15日発行



黒田庄地区の人口
(H30.8.1現在)
男 3,314
女 3,512
計 6,826
世帯数 2,627
人口前月比 (-15)

リンクスマイル ★「くろっこまつり」を開催★

8月4日(土)に黒っこプラザで、子育て家族50組130人(未就学児とその兄弟、保護者対象)が集まり、「くろっこまつり」を開催しました。今年のテーマは「絵本の世界へ飛び込もう」。黒っこプラザのすべての部屋には物語の題名の看板が置かれていて、それを見つけては歓声が上がり、たくさんの子どもたちの元気な声が黒っこプラザ中に響いていました。

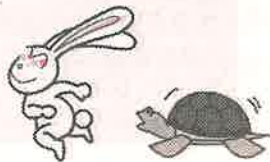
子育て支援ボランティア「リンクスマイル」は黒田庄まちづくり協議会の構成団体として加入し、今回2年目の「第2回くろっこまつり」となりました。グループのメンバーは、下は0歳の子どもを持つ親から上は孫を持つ幅広い世代で活動しています。

5月末から本番に向けて準備を始めました。準備では楠丘小学校ボランティア1名、本番当日は黒田庄中学校ビギン18名、大山記念病院栄養課2名、西脇市図書館の読み聞かせボランティア「赤いほっぺ」2名、市内小学生ボランティア6名と全員各コーナーで参加者が楽しく遊べるお手伝いをしていただきました。本番を迎えるまでに多くの方々とのつながりを深く感じました。心よりお礼申し上げます。

プログラムの第一部では、お楽しみシアターをおこない、桃太郎のクイズをしたり、新聞ボールを投げて鬼を退治したりしました。また第2部では、広告を小さくちぎった紙を花に見立てて部屋中に花ふぶきを散らす「花さかじいさん」や、転がってくるおむすびをキャッチしたり、転がしたりする「おむすびころりん」等、他にも昔話のコーナーがたくさんあり、とても盛り上がり、会場は家族の歓声と笑声で大賑わいでした。

(リンクスマイル)

お楽しみシアター「桃太郎」
クイズや新聞ボールで鬼退治



「うさぎとかめ」
他にも「金のおの銀のおの」「ヘンデルとグレーテル」などの昔話のコーナーもありました！



「花さかじいさん」
広告を小さくちぎって花に見立てて、部屋中に花ふぶきを散らしました！



「おむすびころりん」
おむすびをキャッチしたり、転がしたりしました！





虹の会工房 就労継続支援B型事業所&生活介護事業所

西日本を襲った豪雨が引き起こした土石流は、各地の山あいの集落や市街地になだれ込み、最悪の被害が生じました。猛暑の中で避難生活や復旧作業をされている方を思うと居たたまれない気持ちが湧き出ます。そんな状況の中で障がい者の方の避難が気にかかり報道に注意していましたら、知的障がいと向き合い支援の手を借りながら熱心に子育てに取り組んでおられた岡山県の27歳の女性と5歳の親子が浸水3日後に安否確認に訪れた支援者の方に室内で発見されたことが出ていました。家の上部まで水に浸かった跡が残っていたそうです。想像を絶する豪雨で誰を責める訳にもいきませんが悔やまれます。一方では近所や友人に声をかけてもらって助かったという声もあります。緊急時に助け合うことができる関係を作ることの大切さを改めて感じます。



「すてきな演奏会」

7月14日のロビーライブでベルやトーンチャイムを使って優しい演奏を聴いてもらいました。和やかな雰囲気です。障がい者の余暇活動の1つを楽しんでもらいました。とても良い会でした。お客さんが工房のお菓子もたくさん買ってくださいました。ありがとうございました。



<黒田庄こども園ニュース>

おじいちゃん・おばあちゃんと!



7月27日(金)に、0歳児～3歳児の祖父母参観日を行いました。4・5歳児は、1月に予定していますので、おじいちゃん・おばあちゃん、また、こども園に足をお運びください。

0歳児～3歳児の祖父母参観日は「縁日風あそび」。おじいちゃんやおばあちゃんとゲームに楽しみました。わなげ・ポーリングなどの楽しいゲームで、短い時間ではありましたが、触れ合いができたように思います。特に、ボールすくいでは、丸いポイでボールがいくらすくえるか、おじいちゃん・おばあちゃんも大ハッスルです。ポイが破れるまでお孫さんたちと一緒に笑いながらのボールすくい。ほほえましく、楽しい一時となりました。

お面屋さんでキャラクターのお面をもらって、おじいちゃん・おばあちゃんと記念撮影、ハイチーズ!



4・5歳児のおじいちゃん・おばあちゃん、1月を楽しみにしておいて下さい。

8月7日は、町内の子育て支援グループの「リンクスマイル」のみなさんにお世話になり、4歳児が生活のリズム・食事・心の問題等を、劇風に参加型の学びをさせていただきました。



〈祖父母参観日:ボールすくい〉

今年度も地域の方が中心となって、園外から子育て支援をしていただいています。秋には、更にステップアップした学びをさせていただく予定にしております。 お世話になりました!!

(4)

黒田庄の巨木シリーズ(11) 修験の道 杉とイチヨウ

今回、修験の道の一部、荘厳寺から妙見山を越えて、門柳山の4等三角点「平石」までの巨木調査をしました。

荘厳寺から権現社跡(白山直下)へのルートは消えていましたが、巨木の権現社跡手前の杉林で胸高幹周3.3mの杉の巨木を見つけることができました。

妙見山周辺では、高地に自生するツガの高木を多数目にしましたが、巨木の基準には達していませんでした。妙見堂のそばには胸高幹周3.85mのイチヨウと胸高幹周4.5mの杉が守り木のようにそびえていました。

門柳山区域は、手入れされた森林が続き、丹波側も含めて巨木は見当たりませんでした。

※修験の道:江戸時代には荘厳寺から白山、妙見山を越えて三草山に至る山道を修験者が行き交っていました。しかし、明治5年の「修験道廃止令」や「神仏分離令」により、修験者たちは修験の道から姿を消しました。



権現社跡直下の杉



妙見堂のイチヨウ



妙見堂の杉

黒田庄スポーツ振興会 ★親善野球大会・駅伝競走大会の日程変更のお知らせ★

黒田庄地区親善野球大会が、台風12号の影響のため延期となっておりますが、次回大会日程が決まりましたので、お知らせいたします。また、第7回黒田庄駅伝競走大会も「官兵衛まつり」と重なっているため、日程を変更しておりますので、よろしくお願いいたします。



＜黒田庄地区親善野球大会＞
とき 平成30年11月11日(日)
場所 黒田庄グラウンド他



＜第7回黒田庄駅伝競走大会＞
とき 平成30年11月18日(日)
↓
変更 平成30年11月25日(日)

編集後記

毎日暑い日が続いていますが、皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか？

さて、先日大きなスイカをいただいたので半分に切って冷蔵庫の中で冷やしました。母が「今日は、てんぷらを作っているのでスイカは明日にしいよ」と言うので、PCで検索してみると【油の多いものと、水分の多いものを一緒に食べると胃液が薄まり消化不良を起こす可能性がある】とのこと。久しぶりに聞いた『食べ合わせの話』でした。暦の上では秋になりましたが、まだまだ暑い日が続きますので、みなさんもお身体にはくれぐれもご自愛ください。

K. F